

2学期が始まるにあたっての要望書

8月31日 日本共産党台東区議団

日頃より教育行政にご尽力いただきありがとうございます。

学校任せ教員頼みにならず教育委員会として方向性を示し対応すること。学校の自主性は尊重し支援すること。また学校間で共有できるようにすること。

ができるようにすることができるとのこと。

で考え納得して行動変容し、「部活動もこれなら可能では」といった自分たちの学校生活の前向きな話し合いを行うことこそ、この時期に欠かせない学びです。そうした学びの保障を求めます。

孤立させないこと。学校に配置しているICT機器を最大限活用すること。またオンライン授業を実験的に行い本格稼働に向け検証をすること。実験検証を行うにあたり現状足りない機器の洗い出しを行い不足機器は購入すること。

16、生理用品は、トイレに整備し誰でも気兼ねなく使えるようにすること

新型コロナウイルス感染症の変異株は子ども達への感染を広がっており保護者や教職員からも心配の声が届いております。台東区内でも子どもクラブも含め感染発症が広がって不安は隠せません。感染をしない・広げない事が必要になっていきます。

4、児童生徒および保護者にコロナについての不安などが記載できるアンケートを行うこと。その不安に

7、クラス内で感染が起きた場合、現状の濃厚接触の狭い定義ではなく、クラス全員を検査すること。特に未就学児のいる幼稚園・保育園などで発症した場合は全員検査を速やかに行える体制を作ること。

9、教職員及び学校園に出入りする人は、最低でも週2回以上のPCR検査検査ができる体制を確立すること。子どもの検査も定期的に行うとともに教職員にその検査の負担をかけさせないこと。

13、登校見合わせの選択・分散登校・オンライン授業などを柔軟に組み合わせることで対応すること。

17、オンライン授業を行う教職員に対して技術的・人的予算を措置し教職員の負担を減らすこと。

つきましては、子ども達の安心安全のために下記の内容を要望いたします。

5、子ども一人一人に不織布マスクを必要量支給すること。学校の園の全クラスに不織布マスクを置き必要時提供すること。

8、学校運営にあたりコロナについて学び、コミュニケーションを重視すること。

10、教職員のワクチン接種については、希望者には速やかに接種できるようにすること。また接種翌日など、休みの取得ができるようにすること。

14、不登校児やコロナなどで自主休校している生徒児童も、オンラインで授業を受けるなどができれば出席の扱いとして、内申書などで不利益にならないようにすること。

18、オンラインを利用する子ども達に対し、必要に応じてWiFi機器の貸し出しを速やかに行うこと。

1、学校感染症対策マニュアルは、デルタ型変異株の感染力の強さを鑑み、見直しをすること。

6、校内で発熱がわかった場合に対応するため保健室以外での設備を整え、見守りを行いながら一時隔離

11、学校園に来られない子ども達の学びと健康・人権をあらゆる手段を講じて保障し、

15、小中学校の標準服ではなく洗濯のできる服での登校を認めること。そのことを改めて周知すること。

19、マスクやワクチンができない未就学児の健康を守るとともに、保育園・こども園・幼稚園などへの財政支援を行うこと。

2、学習指導要領を弾力化し、「災害時」にふさわしい柔軟な教育を保障にすること。

3、感染症関連の対策は、

12、学校に配置しているICT機器を最大限活用すること。またオンライン授業を実験的に行い本格稼働に向け検証をすること。実験検証を行うにあたり現状足りない機器の洗い出しを行い不足機器は購入すること。

13、登校見合わせの選択・分散登校・オンライン授業などを柔軟に組み合わせることで対応すること。

14、不登校児やコロナなどで自主休校している生徒児童も、オンラインで授業を受けるなどができれば出席の扱いとして、内申書などで不利益にならないようにすること。

16、生理用品は、トイレに整備し誰でも気兼ねなく使えるようにすること

3、感染症関連の対策は、

6、校内で発熱がわかった場合に対応するため保健室以外での設備を整え、見守りを行いながら一時隔離

11、学校園に来られない子ども達の学びと健康・人権をあらゆる手段を講じて保障し、

15、小中学校の標準服ではなく洗濯のできる服での登校を認めること。そのことを改めて周知すること。

19、マスクやワクチンができない未就学児の健康を守るとともに、保育園・こども園・幼稚園などへの財政支援を行うこと。

2、学習指導要領を弾力化し、「災害時」にふさわしい柔軟な教育を保障にすること。

3、感染症関連の対策は、

6、校内で発熱がわかった場合に対応するため保健室以外での設備を整え、見守りを行いながら一時隔離

11、学校園に来られない子ども達の学びと健康・人権をあらゆる手段を講じて保障し、

15、小中学校の標準服ではなく洗濯のできる服での登校を認めること。そのことを改めて周知すること。

19、マスクやワクチンができない未就学児の健康を守るとともに、保育園・こども園・幼稚園などへの財政支援を行うこと。

3、感染症関連の対策は、

6、校内で発熱がわかった場合に対応するため保健室以外での設備を整え、見守りを行いながら一時隔離

11、学校園に来られない子ども達の学びと健康・人権をあらゆる手段を講じて保障し、

15、小中学校の標準服ではなく洗濯のできる服での登校を認めること。そのことを改めて周知すること。

19、マスクやワクチンができない未就学児の健康を守るとともに、保育園・こども園・幼稚園などへの財政支援を行うこと。

台東区教育長
矢下 薫 殿

2021年8月31日

日本共産党台東区議団

秋間 洋

伊藤 のぶ子

鈴木 昇

山口 銀次郎